

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
C-HR

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

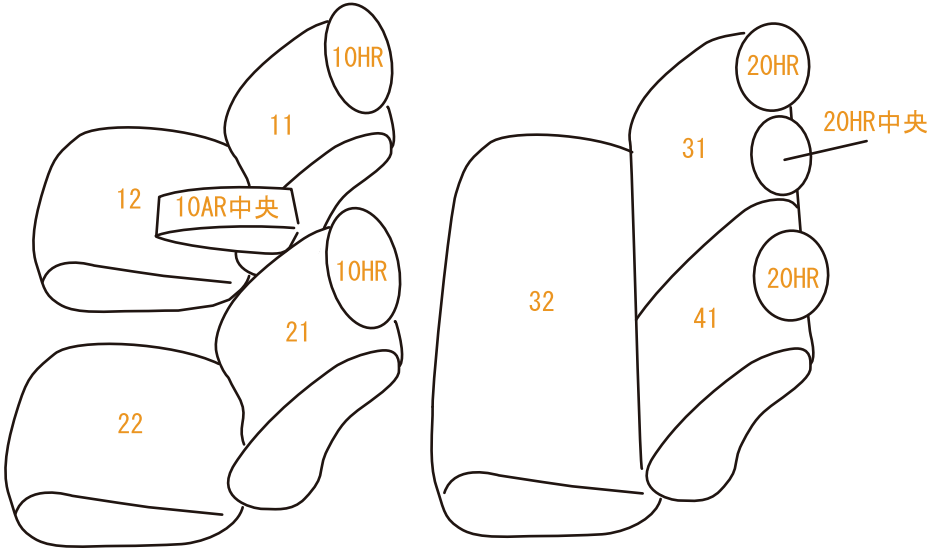
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1列目運転席座面の装着方法	…> 5P～6P
1列目運転席背もたれの装着方法	…> 7P～9P
2列目座面の装着方法	…> 10P～12P
2列目運転席側背もたれの装着方法	…> 13P～14P
ヘッドレストの装着方法	…> 15P～16P
コンソールの装着方法	…> 17P～18P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 19P～20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② 両面テープ（薄いタイプ）
- ③ クラツィオ専用ヘラ（付属）

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



- 1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



- 2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



- 3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



- 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

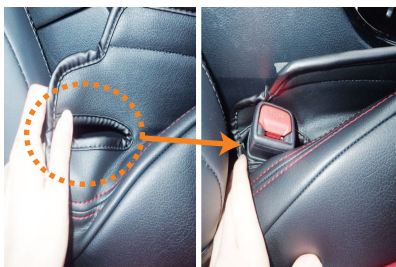
1 列目運転席座面の装着方法



- 1 カバーを取り付ける前に、シート背面の生地を外します。
シート底面にゴムで引っ掛けて固定されているので、ゴムの固定をほどき、図のように生地を外します。



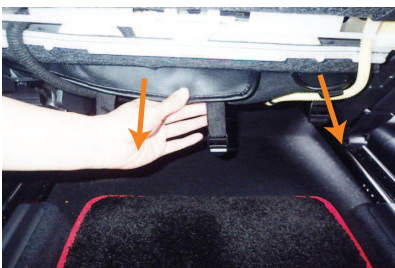
- 2 シートのラインに合わせてカバーを前から後ろへかぶせます。



- 3 カバー内側には図のように加工穴が開いているので、シートベルトのバックルを加工穴に通します。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。シートを前方へ倒しておくと、生地が入り込みやすく、スムーズに作業が出来ます。



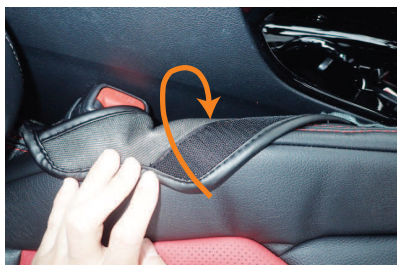
- 5 配線に注意しながら4番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 6 カバーの前側のベルトをシートの背面へ回します。この際、ベルトはシートのスライドレバーの上を通して、配線に注意しながら背面へ回して下さい。



- 7 6番で背面に回したベルトを、5番で引き出した生地に付いているバックルに通して固定します。



- 10 カバー内側面のマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。隙間が狭いので、シートの位置を調節して入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 8 ベルトは①～③の順番でバックルに通して引き、カバーの前後を固定します。ベルトは強く引き過ぎると生地が裂けたり、カバーの表面が浮いてしまうので適度に調節して下さい。



- 11 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。



- 9 外側面の固定用部材を、ヘラなどを使用してシートのプラスチックの中へ入れ込みます。固定用部材が見えなくなるまでしっかりと奥まで入れ込んで下さい。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 カバー両側面のファスナーを開いてシートにかぶせます。5ページ1番で外した生地をめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



- 2 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。カバーの先端が張るまでしっかりとかがせて下さい。



- 3 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。台座のフチに生地をしっかりと入れ込み、生地の伸びを利用して台座を取り出します。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。シートを前方へ倒しておくと、生地が入れ込みやすく、スムーズに作業が出来ます。



- 5 生地の両端に付いているマジックテープをシートの隙間が広い中央部分から入れ込みます。マジックテープがねじれないように注意して入れ込んで下さい。背もたれを後ろへ倒した際に、マジックテープが見えなくなるまでしっかりと入れ込みます。



- 6 4番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。シートの配線に注意して生地を引き出して下さい。



- 7 5番で入れ込んだマジックテープを引き出します。マジックテープは配線の外側に来るように中央部分から端へずらし、引き出して下さい。マジックテープ部分は強く引き過ぎると生地が破れたり、縫製糸が切れるので、慎重に作業を行って下さい。



- 8 図の①～③の手順でシートにカバーを馴染ませます。①シートラインに沿わせる様に生地を馴染ませます。②余った生地を中心へ寄せます。③寄せた生地を下へ馴染ませ6番と同様に背面から引き出します。全体的にたるみや浮きがなくなるまでこの作業を繰り返し行って下さい。



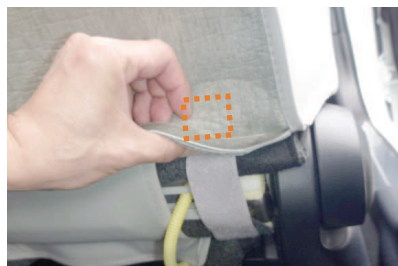
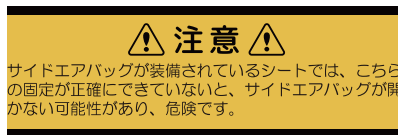
- 9 側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーを閉める際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



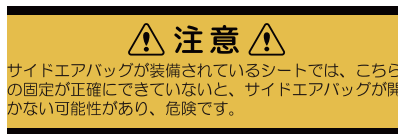
- 10 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 11 シート背面下部と、6番で引き出した生地をマジックテープで固定します。

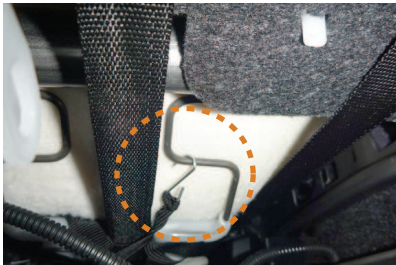


- 12 7番で引き出したマジックテープも11番と同様にカバーの背面下部のマジックテープと固定します。

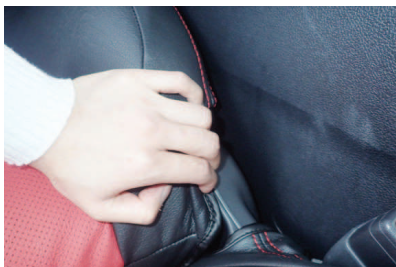




- 13 カバー背面下のゴムに付属の金属フックを取り付けて、シートの底面に引っ掛けて固定します。



- 14 シートの底面には図のように金属部分がいくつかあるので、その部分にゴムが届く範囲で引っ掛けて固定をします。



- 15 カバーの側面下の生地を入れ込みます。



- 16 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2列目座面の装着方法

2列目座面の装着は、主にガソリン車（品番：1083）のシートを使用しています。カバーはシートを車体から外して装着を行います。



- 1 シートは図の矢印位置のシート裏辺りにある、フック2か所で固定されています。シート裏のフックのすぐ横に手を添えて、片側ずつ真上に持ち上げるとフックが外れます。フックはかなり強固なものなので、しっかりと腰を入れて持ち上げるようにして下さい。フックのそば以外を持ってシートを持ち上げると、シートのクッションのみがめくれるので、ご注意ください。



- 2 フックが2か所とも外れると図のようにシートの前側が浮きます。この状態で手前にシートを少し引いて4番の作業を行います。ハイブリッド車は3番をご確認下さい。



- 3 図はハイブリッド車の2列目座面です。フックを外すまではガソリン車と同様に外します。その後ハイブリッド車は、図の矢印裏辺りに手を入れて、その辺りを持ち上げながら、シートを少し手前に引きます。フックを外してすぐに手前に引いてしまうと、シート裏のクッションが車体側に引っ掛かりシート裏の一部が破損しますのでご注意ください。



少し隙間のある
くぼみの部分を押し

- 4 3点式中央シートベルトの固定を外します。中央シートベルトバックルの図の位置を、先端が細いもので押すと、シートベルトの固定が外れます。図では爪楊枝を使用しています。中央シートベルトの固定が外れるとシートが車体から完全に外せます。



- 5 シートを車体から外して、車外の作業ができるスペースに置きます。シートを車外へ運び出す際は、慎重に作業を行って下さい。



カバーの裏側

- 6 カバーの装着を行います。カバーの裏側に6本のベルトが付いています。6本のベルトをそれぞれチャイルドシート固定用の穴、シートベルトバックル収納部の穴に通して、シートの裏から取り出します。



- 7 シートの付け根部分に生地を馴染ませるようにしてカバーをかぶせます。



- 10 シートを裏返してカバー前後のベルト6本を固定します。



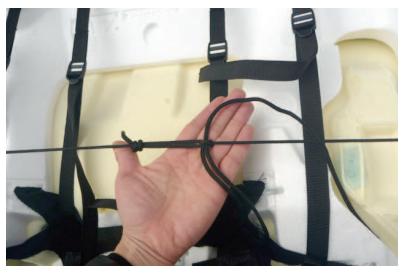
- 8 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 11 カバーの側面から出ているヒモの一方で、図のように輪を作ります。



- 9 シートのフチ(8番の赤線部)にカバーのマジックテープを直接貼り付けて固定します。



- 12 作った輪にもう一方のヒモを通します。通したヒモを引き、カバーの下周りを絞り込み結び留めます。



- 13 シートを表に向けてカバーのラインを整えます。シートベルトバックル部分の生地はまだ出したままにしておきます。
シートは2列目背もたれカバー装着後、車体に戻します。



- 14 2列目背もたれカバー装着後、シートを元に戻します。
シートを車体に戻す際、シートベルトバックルをシートの加工穴に合わせて入れ込みます。



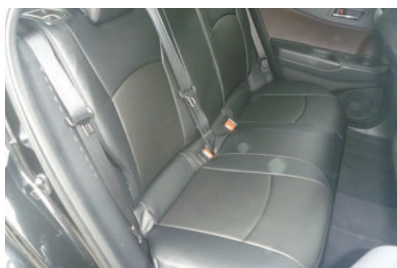
- 15 シートを元通りに固定します。シートベルトバックルと加工穴の位置を確認します。
16番のような状態になっていた場合、シートベルトバックル収納部のフチに、カバーの生地を入れ込めません。



- 16 図はシートを戻す際の失敗例です。シートベルトバックルに純正シート表皮の生地がずれて少し覆われた状態になっています。これではシートベルトバックル収納部のフチに、生地を入れ込むことができません。シートを固定しなおして下さい。



- 17 正しくシートを戻せたら、シートベルトバックル収納部にヘラなどを使用して生地を入れ込みます。隙間が大変狭いため、作業は慎重に行ってください。



- 18 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

Step 4

2列目背もたれの装着方法



- 1 カバーの加工穴から中央のシートベルトを取り出します。



- 4 リクライニングレバーのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。リクライニングレバー部のプラスチック部はツメが外れやすくなっているため、作業は慎重に行ってください。



- 2 カバー内側面のファスナーを開いた状態でシートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 5 4番の作業でツメが外れた際は生地を挟み込みしっかりと押さえるとツメが固定されます。



- 3 1列目と同様にヘッドレストの台座を取り出します。



- 6 中央のシートベルトのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。フチのプラスチック部はツメが外れやすくなっているため、作業は慎重に行ってください。



- 7 リクライニングレバー、中央シートベルト周りは図のように収まります。



- 10 カバー内側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 8 シートの下側から生地を入れ込みます。



- 11 9番で引き出した生地と、カバーの背面下をマジックテープで固定します。



- 9 シートを前に倒して、入れ込んだ生地を引き出します。シートの両端は生地が引っ掛かりやすくなっているので、しっかりシートに沿わせて引き出すようにして下さい。座面シートを外しているため、シートを前に倒した際、カバーを傷付けたり、汚したりしないようにご注意ください。



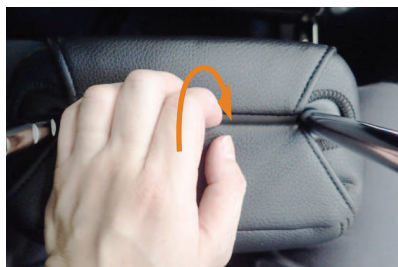
- 12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も形状は異なりますが、同様に取付けます。

Step 5

ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーの入り口部分を裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前側です。



- 4 ヘッドレスト裏でブラックを固定します。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5 ブラックの固定方法は、かき状のプラスチックに平らなプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



- 6 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 7 2列目ヘッドレストです。2列目ヘッドレストは図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前側です。



- 8 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 9 ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



- 10 1列目と同様にブラックを固定します。



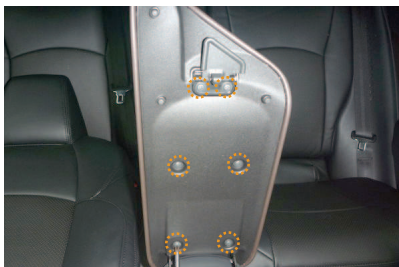
- 11 2列目中央のヘッドレスト裏は、図のようになります。カバーのヘッドレスト裏は1列目・2列目ともに、カバーをかぶせやすくするために軸周りの穴を大きめに開けています。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 6

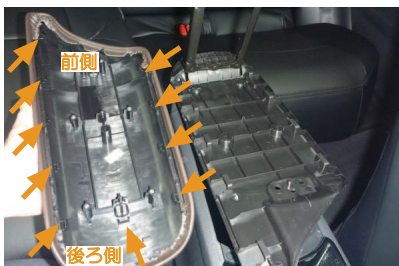
コンソールの装着方法



- 1 コンソールのフタを外してカバーの装着を行います。フタを開けると、フタの裏側に6本のネジがあるので、ドライバーを使用してネジを外します。



- 4 差し込んだヘラを、裏フタを押し出すように返します。そうすることでツメが徐々に外れていきます。全てのツメが外れるとフタが外れます。作業は慎重に行ってください。



- 2 フタはネジとツメで固定されています。ツメは運転席側に5か所、助手席側に4か所、後ろ側に1か所あります。図の矢印位置からツメのある位置を確認して下さい。



- 5 フタが外れたら、フタ部分にカバーをかぶせます。フタの後ろ側にカバーをかぶせて前側に引っ掛けるようにして全体にかぶせます。



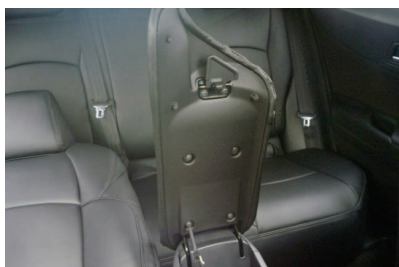
- 3 ツメの位置を意識して図のように少し斜めにヘラなどを差し込みます。



- 6 カバーの固定には両面テープの使用を推奨します。使用するテープは薄くて粘着力が強力なものが良いです。両面テープは図の点線部分を参考に貼り付け、フタの裏側に固定します。この作業で、仕上がりの精度がかなり異なります。



- 7 カバーを両面テープで固定したら、フタを元に戻します。まずツメの位置をしっかりと合わせて裏フタとはめ合わせます。



- 8 ネジを6本固定します。



- 9 コンソールの完成です。

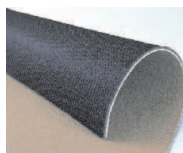


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やさらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816